



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場会社名 モリ工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5464 URL <http://www.mory.co.jp/>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)森 宏明

問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)濱崎 貞信

TEL 06-4708-1271

四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	9,794	1.1	596	△21.4	659	△13.4	668	28.9
27年3月期第1四半期	9,689	7.3	759	△4.4	761	△13.1	518	△13.0

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 703百万円(16.8%) 27年3月期第1四半期 601百万円(△13.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
28年3月期第1四半期	円 銭 16 15	円 銭 —
27年3月期第1四半期	12 53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
28年3月期第1四半期	百万円 46,392	百万円 31,190	% 67.0	円 銭 750 42
27年3月期	47,034	30,694	65.0	738 32

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 31,064百万円 27年3月期 30,564百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	円 銭 —	円 銭 5 00	円 銭 —	円 銭 5 00	円 銭 10 00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	5 00	—	5 00	10 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
第2四半期(累計)	19,500	△0.6	1,250	△25.0	1,300	△25.7	900	△19.5	21 74	—
通期	40,000	△0.8	2,900	△10.9	3,000	△14.3	2,100	△9.4	50 72	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	41,407,404株	27年3月期	41,407,404株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	11,161株	27年3月期	10,731株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	41,396,373株	27年3月期1Q	41,406,130株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
4. 補足情報	P. 8
<参考資料>	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの主力製品であるステンレス業界の経営環境は以下のとおりであります。

自動車用などのユーザー紐付き品分野は、比較的堅調に推移いたしました。一方、装飾用・配管用などの建材店売り品分野は、ステンレスの主原料であるニッケル価格が、前期の後半より軟化傾向となったため買い控えなどの影響もあり荷動きは低調に推移いたしました。

このような状況下におきまして、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は、97億94百万円(前年同期比1.1%増)となりました。数量は減少しておりますが、値戻しによる販売単価の上昇により増収となっております。また収益面におきましては、数量減による工場稼働率の低下、原材料価格の上昇などにより営業利益は5億96百万円(前年同期比21.4%減)、経常利益は6億59百万円(前年同期比13.4%減)と減益になりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は6億68百万円(前年同期比28.9%増)と増益になりました。これは過年度に引当てました「厚生年金基金の解散に伴う損失」が、法律改正による最低責任準備金算定方法の見直し(精緻化)により減少するため、戻入益を2億52百万円特別利益に計上したためであります。

売上高を部門別に見てまいりますと、

ステンレス管部門は、自動車用は堅調に推移しました。装飾用・配管用は数量面では振るいませんでしたが、単価は上昇しております。このため売上高は47億15百万円(前年同期比5.2%増)となりました。

ステンレス条鋼部門は、数量は減少しましたが、単価の上昇により売上高は26億5百万円(前年同期比1.0%増)となりました。

ステンレス加工品部門は、家庭用金物製品の不振を他の製品でカバー出来ず、売上高は5億84百万円(前年同期比11.7%減)となりました。

鋼管部門は、好調を持続していた建設仮設材用にやや陰りが見えたため、売上高は11億63百万円(前年同期比7.1%減)となりました。

その他部門は、自転車の販売が好調であったため、売上高は7億26百万円(前年同期比2.1%増)となりました。

(製品部門別売上高比較表)

区 分	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)		前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
ステンレス管	4,483	46.3	4,715	48.1	18,838	46.7
ステンレス条鋼	2,580	26.6	2,605	26.6	11,337	28.1
ステンレス加工品	661	6.8	584	6.0	2,163	5.4
鋼 管	1,252	12.9	1,163	11.9	5,032	12.5
そ の 他	711	7.4	726	7.4	2,945	7.3
合 計	9,689	100.0	9,794	100.0	40,316	100.0

※ 報告セグメントが1つでありますので製品部門別に区分して記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループの当第1四半期連結会計期間末の総資産は463億92百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億42百万円減少いたしました。総資産の増減の主なものは、受取手形及び売掛金の減少4億91百万円、電子記録債権の増加4億44百万円、その他の投資の減少6億53百万円（主に投資有価証券の減少7億50百万円）などであり、負債の部の増減の主なものは、支払手形及び買掛金の減少23億42百万円、電子記録債務の増加17億52百万円、短期借入金の増加4億円、未払法人税等の減少4億24百万円、引当金の減少2億62百万円（主に賞与引当金の減少2億15百万円）、退職給付に係る負債の減少2億53百万円などであり、

当第1四半期連結会計期間末の純資産は311億90百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億96百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が4億62百万円増加したことに加え、その他の包括利益累計額が39百万円増加したことなどによるものであります。これらの結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて2.0ポイント上昇し、67.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績予想につきましては、平成27年5月8日の決算短信で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

当社グループの業績に直接的又は間接的に影響する主な要因のうち、当社グループの事業と密接に関連する重要なものとしてステンレス鋼の市況があります。ステンレス鋼の市況は需給バランスだけでなく、ステンレスの主原料であるニッケル市況の影響を強く受けています。これらはいずれも的確に予測できるものではなく、また、予測どおりに推移する保証もありません。

業績予想に際しては、予想時点の状況を基として予想期間における当社グループに関連する情勢を加味しておりますが、業績予想は実際の業績を保証するものではありません。実際の業績は、その後の情勢の変化等に伴い予想と乖離することがあります。その場合は、業績見込みの見直しを行い、その結果、業績予想の修正が必要と判断したときには速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,369	1,405
受取手形及び売掛金	12,955	12,464
電子記録債権	404	848
たな卸資産	10,175	10,394
その他	662	476
貸倒引当金	△14	△15
流動資産合計	25,552	25,574
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,885	7,892
その他(純額)	8,177	8,159
有形固定資産合計	16,063	16,052
無形固定資産		
その他	24	23
無形固定資産合計	24	23
投資その他の資産		
その他	5,403	4,750
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	5,394	4,742
固定資産合計	21,482	20,818
資産合計	47,034	46,392
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,902	5,560
電子記録債務	729	2,481
短期借入金	769	1,169
未払法人税等	543	119
引当金	402	140
その他	1,782	1,736
流動負債合計	12,130	11,208
固定負債		
長期借入金	2,120	2,102
役員退職慰労引当金	380	380
環境対策引当金	36	36
退職給付に係る負債	767	514
長期リース資産減損勘定	354	299
その他	551	661
固定負債合計	4,210	3,994
負債合計	16,340	15,202

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,360	7,360
資本剰余金	7,705	7,705
利益剰余金	13,665	14,127
自己株式	△4	△4
株主資本合計	28,727	29,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	955	986
為替換算調整勘定	682	686
退職給付に係る調整累計額	199	203
その他の包括利益累計額合計	1,836	1,875
非支配株主持分	129	125
純資産合計	30,694	31,190
負債純資産合計	47,034	46,392

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	9,689	9,794
売上原価	7,532	7,812
売上総利益	2,156	1,982
販売費及び一般管理費	1,397	1,385
営業利益	759	596
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	29	30
持分法による投資利益	2	13
為替差益	-	29
その他	13	11
営業外収益合計	46	86
営業外費用		
支払利息	9	7
売上割引	12	8
為替差損	13	-
その他	9	7
営業外費用合計	43	23
経常利益	761	659
特別利益		
固定資産売却益	27	-
投資有価証券売却益	-	68
厚生年金基金解散損失戻入益	-	252
特別利益合計	27	321
特別損失		
投資有価証券売却損	0	-
特別損失合計	0	-
税金等調整前四半期純利益	788	981
法人税、住民税及び事業税	82	105
法人税等調整額	195	213
法人税等合計	277	319
四半期純利益	511	661
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7	△7
親会社株主に帰属する四半期純利益	518	668

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年6月30日）
四半期純利益	511	661
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	113	31
為替換算調整勘定	△20	24
退職給付に係る調整額	7	3
持分法適用会社に対する持分相当額	△10	△17
その他の包括利益合計	90	41
四半期包括利益	601	703
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	611	707
非支配株主に係る四半期包括利益	△9	△4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。

4. 補足情報

<参考資料> 別紙

— 以上 —

<参考資料>

平成27年7月31日
モリ工業株式会社

平成28年3月期 第1四半期 決算発表

1. 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前期末 H27. 3. 末	当四半期末 H27. 6. 末	増 減		前期末 H27. 3. 末	当四半期末 H27. 6. 末	増 減
流動資産	25,552	25,574	22	負債	16,340	15,202	△1,138
現金及び預金	1,369	1,405	36	支払手形及び買掛金	8,632	8,041	△591
受取手形及び売掛金	13,359	13,313	△46	未払法人税等	543	119	△424
たな卸資産	10,175	10,394	219	引当金	819	557	△262
その他	647	461	△186	有利子負債	2,895	3,277	382
固定資産	21,482	20,818	△664	退職給付に係る負債	767	514	△253
有形固定資産	16,063	16,052	△11	長期リース資産減損勘定	354	299	△55
土地	7,885	7,892	7	その他	2,327	2,393	66
その他	8,177	8,159	△18	純資産	30,694	31,190	496
無形固定資産	24	23	△1	株主資本	28,727	29,189	462
投資その他の資産	5,394	4,742	△652	資本金・資本剰余金	15,065	15,065	0
投資有価証券	4,373	3,623	△750	利益剰余金	13,665	14,127	462
その他	1,021	1,118	97	自己株式	△4	△4	0
				その他の包括利益累計額	1,836	1,875	39
				非支配株主持分	129	125	△4
資産合計	47,034	46,392	△642	負債・純資産合計	47,034	46,392	△642

2. たな卸資産回転月数 (期末たな卸資産÷累計期間の月平均売上高)

(単位：月)

	前四半期	当四半期	増 減
たな卸資産回転月数	2.85	3.18	0.33

3. 有形固定資産の内訳

(単位：百万円)

日 本	インドネシア	合 計
13,782	2,270	16,052

4. 有形固定資産の増減内訳

(単位：百万円)

有形固定資産の増減	設備投資	減価償却	その他処分等	為替換算増減
△11	188	238	3	42
日 本 (△41)	(162)	(200)	(3)	(-)
インドネシア (30)	(26)	(38)	(0)	(42)

5. 実質有利子負債の比較

(単位：百万円)

	前期末 H27. 3. 末	当四半期末 H27. 6. 末	増 減
①有利子負債	2,895	3,277	382
②現預金等換金性のもの	2,150	1,405	△745
実質有利子負債①-②	744	1,871	1,127

6. 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期 26.4-26.6	百分比 %	当第1四半期 27.4-27.6	百分比 %	増減
売上高	9,689	100.0	9,794	100.0	105
売上原価	7,532	77.7	7,812	79.8	280
売上総利益	2,156	22.3	1,982	20.2	△174
販売費及び一般管理費	1,397	14.5	1,385	14.1	△12
営業利益	759	7.8	596	6.1	△163
営業外収益	46	0.5	86	0.9	40
受取利息	0		0		
受取配当金	29		30		
持分法投資利益	2		13		
為替差益	—		29		
その他の	13		11		
営業外費用	43	0.4	23	0.3	△20
支払利息	9		7		
売上割引	12		8		
為替差損	13		—		
その他の	9		7		
経常利益	761	7.9	659	6.7	△102
特別利益	27	0.2	321	3.3	294
固定資産売却益	27		—		
投資有価証券売却益	—		68		
厚生年金基金解散損失戻入益	—		252		
特別損失	0	0.0	—	—	0
投資有価証券売却損	0		—		
税引前四半期純利益	788	8.1	981	10.0	193
法人税等	277	2.8	319	3.3	42
非支配株主に帰属する四半期純利益	△7	△0.1	△7	△0.1	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	518	5.4	668	6.8	150

7. 当第1四半期の経常利益増減要因(前第1四半期対比)

(単位：百万円)

増益要因	金額	減益要因	金額
1. 割高な期末製品たな卸高による売上原価の引き下げ	34	1. 生産金額(量・価格含む)の減少	△85
2. 為替差損益	43	2. 原材料を含めた変動費の増加	△115
3. その他	27	3. 固定費の増加	△6
計	104	計	△206
		差引	△102